

ひろば

Vol.135

HI RO BA

発行日：2017.12.1 発行人：田沼 武能

〒164-8678 東京都中野区本町 2-9-5 TEL & FAX 03-5371-2732 (事務局)

<http://www.kougei-dousoukai.jp> dousoukai@kougei-dousoukai.jp (受信専用)

東京工芸大学同窓会
同窓会長賞・同窓会奨学金授与式



おめでとうございます

田沼 武能 会長 米寿を祝う会開催
細江 英公 顧問 「旭日重光章」を受章
梁丞佑氏土門拳賞受賞

同窓会新運用体制
中野キャンパス一元化
ホームカミングデー
理事・評議員会
同窓会会長賞・奨学金授与式
卒展×同窓のつどいく予告>
ひろばのページ

新体制を進めるにあたって 平成29年12月 会長 田沼 武能

東京工芸大学同窓会は、今年の理事・評議員会で長い間続いてきた副会長 細江英公、奥田 昇の御両者から、安達 洋次郎、内藤 明 両氏に交代することに決定し、大澤 登氏には引き続き副会長を務めていただき、この3人副会長制としました。退任する細江、奥田両氏の長年に渡る業績に深く感謝します。川名 晴美氏には、いましばらく理事長として頑張ってくださいと承をいただきました。そして内藤副会長を中心に時代に即応した会則に変更すべく案を練っていただくよう、進めることにしました。大学の芸術学部自身、時代のニーズに応えるべく新学科の新設をしており、それらの学科で学んだ学生たちが卒業し、社会人

となり同窓会の一員になってきているので、同窓会自体もそれに対応してゆかねばならないのは当然です。その意味においても新体制を作り、より活発な会になるよう、皆様とともに運営し進めて行きたいと思います。同窓会は大学とともに前進し活躍するものであると信じます。会員諸氏の新体制へのご理解とご協力をお願いする次第です。



■ 東京工芸大学同窓会 役員一覧 任期 平成29年5月1日～平成33年4月30日

役職	氏名	卒業期	氏名	卒業期	氏名	卒業期
名誉会長	細江 龍一郎(学長)					
名誉顧問	奥沢 和夫	22期				
顧問	堀内 陽二	32期	奥田 昇	28期	細江 英公	29期
会長	田沼 武能	24期				
副会長	大澤 登	30期	安達 洋次郎	39期	内藤 明	47期
理事長	川名 晴美	34期				
専務理事	佐土原 一浩	36期	池田 陽子	39期	田村 寛	42期
	立川 宏司	42期				
常務理事	杉木 彬	40期	上田 耕一郎	芸3・75期	勝倉 峻太	芸3・75期
	小川 誠	芸5・77期				
会計監事	土屋 龍郎	32期	佐藤 研一	34期		
理事	清宮 輝	33期	小池 恒裕	33期	八方 一治	34期
	内田 勲	39期	畑 鐵彦	41期	岡村 征夫	41期
	小山 昌男	42期	吉野 弘章	60期	三上 賢	61期
	富錦 洋	62期	有馬 秀樹	65期	工藤 洋司	芸1・73期
	小宮 広嗣	芸1・73期	新城 敦	芸1・73期	岡本(石井) 久美子	芸4・76期
	磯田 正和	芸7・79期	石井 清士	芸10・82期	岸 剛史	芸11・83期
	柴田 さやか	芸11・83期	高島 圭史	芸14・86期	長田 夏実	芸17・89期
	藤田 駿	42期・支部長兼	小林 俊郎	44期・支部長兼		
	酒井 亮之(大学事務局長)		栗原 昌英(中野事務部長)		北村 勝彦(中野事務部長兼学生部長)	
	中野 隆一	27期	村上 力	28期	増田 謙也	36期
評議員	久保 雅義	36期	山田 仁	38期	新藤 健一	39期
	鈴木 克明	40期	川端 秀樹	41期	山本 晃	41期
	上條 正名	43期	佐藤 等	45期	大西 繁	47期
	小関 雅章	51期	木下 東修	70期	西村 裕輔	芸6・78期
	斎藤 明	芸7・79期	古屋 周一	芸8・80期	坂本 佳子	芸9・81期
	鎌田 佳恵	芸10・82期	野村 昌孝	芸10・82期	山崎 宏之	芸10・82期
	岩松 翔太	芸10・82期	川島 崇志	芸11・83期	高山 はるか	芸11・83期
	別府 英	芸11・83期	大澤 曉空	芸12・84期	伊藤 哲史	芸13・85期
	森 優里絵	芸14・86期	矢島 竜	芸14・86期	柳澤 有軌	芸15・87期
	篠田 慶	芸16・88期	白濱 晴香	芸16・88期	北崎 貴士	芸17・89期
	佐藤 柏美	芸18・90期	須藤 恵	芸18・90期	田村 旬平	芸18・90期
	蛭田 真緒	芸18・90期	武善 愛由香	芸19・91期	並木 勇人	芸19・91期
	後藤 祐佳	芸20・92期	今井 崇人	芸20・92期	今井 流輝	芸20・92期
	小川 正	芸20・92期				
支部長	小田 俊春	北海道50期	村田 明	岩手34期	阿部 貴彦	宮城61期
	田中 信弘	山形47期	伊藤 正春	福島44期	細谷 治男	栃木43期
	富野 憲治	群馬46期	岡田 康右	埼玉48期	高野 光弘	神奈川48期
	磯 武	山梨40期	小林 俊郎	新潟44期	松野 崇	静岡42期
	小坂 文雄	石川52期	安念 余志子	富山46期	機谷 武美	東海36期
	岡田 毅	関西42期	奥谷 収吉	香川46期	西川 龍章	高知55期
	星 隆志	全九州34期	一栗 和夫	沖縄51期	嶋 承章	韓国芸1・73期

副会長の抱負

大澤 登 (30期)

今回の評議員会で副会長に選任されました。田沼会長のもとに任期の4年間で皆様と一緒に励みますのでよろしくお願い致します。

昨年の同窓会創立90周年を契機に本同窓会も大学行事に併せて活動をするに力を入れています。秋に行われます中野校舎での学園祭の時期に卒業生の為に開催されます「ホームカミングデー」への呼びかけ。2月に中野校舎で開催される芸術学部卒業・大学院修了制作展の時期に同窓会主催「卒展×同窓のつどい」を開催致します。

この時に同期会の開催、研究室OBの集まり等の会合にご利用頂き、立派になった中野校舎にぜひ足を運んでみてください。同窓会事務局も色々とお手伝い出来ることは致しますが、何分事務局員はボランティアです。ぜひ一緒になって盛り立ててください。



安達 洋次郎 (39期)

写真教育で誕生した我が母校は、時代と共にメディアアートの世界で幅広く活躍できる人材を育てる大学に急成長してきました。

私は東京オリンピックが開催された昭和39年3月に卒業し、社会人としてスタートしました。就職先の資生堂宣伝部では母校の先輩が二人いて優しく指導して頂いたこと、またある程度仕事が出来るようになってからは数多くの後輩達のバックアップのお陰で充実した仕事が出来ました。また協会運営(APA)では数多くの先輩達が写真業

界で活躍されており、いろんなかたちで協力して頂きました。私にとって同期生はもとより多くの先輩、後輩達に恵まれた写真人生でした。

副会長という重責が務まるかは心配ですが同窓会のため努力を惜しまないつもりですので、ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。



内藤 明 (47期)

今年度から新たに副会長になりました内藤でございます。昭和47年3月に卒業しましたので、47期になります。私は東京写真大学短期大学部、東京工芸大学短期大学部、東京工芸大学芸術学部で40年間教員をしておりました。また、定年前、最後の6年間は芸術学部長でございました。このような経験を活かし、田沼会長のもと、同窓生皆様のお役に立てるよう努めてまいります。

具体的には、私の担当の一つに会則がございま

す。現在の会則は先輩方が大変な苦勞を重ねて整備されてきた経緯がございますが、現状や今後を考えますとまだ少し検討の余地があるように思えます。こうしたことを通して同窓会活動を組織的継続的に進められるよう、微力ながら、尽力してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



第8回ホームカミングデー

平成29年10月8日の日曜日。秋晴れの午後、中野キャンパス芸術情報館で大学主催の「第8回ホームカミングデー」が開催されました。事前の出席予定者は104名でした。全員参加になるか心配しましたが用意した教室が満杯になり関係者一同ホッとした次第です。今年度は(中野)短期大学部、芸術学部、工学部、女子短期大学部が合同で行なわれ、卒業50年目・25年目の卒業生に対して義江龍一郎学長より学友記が授与されました。続いて義江学長より大学の近況報告などを含めて

挨拶がありました。続いて行なわれた懇親会では田沼同窓会会長の挨拶、宮永女子短大同窓会(華輪会)会長の乾杯の発声で宴がなごやかにはじまり、先輩、後輩そして普段顔を合わすことの少ない他学部の卒業生との交流が印象的でした。短い時間でしたが楽しいホームカミングデーになりました。最後に工学部同窓会会長の岩田氏に締めていただきおひらきとなり大学を後にしました。来年の再会を関係者一同楽しみにしております。

池田 陽子(39期)



理事・評議員会開催

平成29年6月26日(月)平成29年度理事・評議員会が開催されました。会の冒頭、田沼会長は挨拶のなかで「昨年は同窓会創立90周年記念大会を開催し、皆さんのおかげでつつがなく終えることができました。これからは創立100年に向かって進むわけですが、今後の課題としては、若い方々に参加していただき、もっと活性化したいと思っています」と語り、次の世代へ同窓会の存在意義を伝えていくことの大切さを強調しました。

この後、議事に入り、平成28年度事業報告、同決算報告、平成29年度事業計画、同予算案などを審議した結果、すべて原案通り承認されました。

事業報告のなかで、28年度は4つの大きな事業を開催したことを報告。一つは創立90周年記念大会で、新校舎での開催という話題性もあり、

参加者も80周年大会を上回る241名となり、大成功だったことが報告されました。2つめは全国支部長会議の開催で、今後の支部の在り方・活性化についての方向性が確認されました。3つめは同窓会名簿の発行。そして4つめは新規事業として今年2月に中野キャンパスでの卒展に合わせて「卒展×同窓のつどい」が開催され、この時に若い卒業生達に案内を出し、それ相応の結果が得られたことが報告され、今後の同窓会の課題である若い方々への参加意識の高揚という面で成果が得られました。

また、今回は任期満了に伴う役員改選が行われ、田沼会長が再任したほか(以下敬称略)副会長・大澤 登(再任)、安達 洋次郎(新任)、内藤 明(新任)をはじめ、2ページの役員一覧の通り新体制で今後の4年間を運営していくことが決まりました。

専務理事以下、新任の役員の方々は次の通りです。専務理事・佐土原 一浩、池田 陽子。常務理事・杉木 彬、勝倉 峻太、小川 誠。理事・小山 昌男、三上 賢、宮崎 洋、有馬 秀樹、小宮 広嗣、新城 淳、岡本(石井)久美子、石井 清士、高島 圭史。

●新評議員

写真学科・後藤 祐佳、インタラクティブメディア学科・今井 倫人、アニメーション学科・今井 洸輝、ゲーム学科・小川 正



2016年度(平成28年度) 東京工芸大学同窓会 決算書

＜自：平成28年5月1日～至：29年4月30日＞

【一般会計】

(単位：円)

収入の部			
科目	予算額	決算額	
1 会費	24,000,000	24,790,000	
1. 本部会費	24,000,000	24,790,000	
2 雑収入	2,000	109	
1. 賛金利息	2,000	109	
2. その他	0	0	
3 前期繰越	3,316,396	3,316,396	
1. 預金	3,267,448	3,267,448	
2. 現金	48,948	48,948	
合 計	27,316,396	28,106,505	
支出の部			
科目	予算額	決算額	
1 事業費	15,820,000	14,270,036	
1. 卒業祝賀会	3,600,000	3,417,699	
2. 会報制作費	3,000,000	2,475,797	
3. 会報発送費及び作業費	2,400,000	2,625,420	
4. えんぴす印刷製送費	500,000	459,648	
5. HP維持管理費	120,000	80,352	
6. ひろばアーカイブ作業費	120,000	0	
7. 会費(理事会・理事評議員会)	1,000,000	641,484	
8. 交通費(理事会・理事評議員会)	400,000	205,180	
9. 学部生奨学金	1,600,000	1,600,000	
10. 芸術学研究所奨学金	500,000	500,000	
11. 同窓会長費	800,000	800,000	
12. 学生会活動助成金	800,000	790,000	
13. 経理委員会費	300,000	300,000	
14. 支部活性化助成金	300,000	194,476	
15. ホームカミングデー対策費	200,000	0	
16. 名簿作成準備費	180,000	180,000	
2 会議費	330,000	199,905	
17. 会議費	180,000	70,325	
18. 交通費	150,000	129,580	
3 管理費	3,930,000	3,451,425	
19. 通信費	40,000	79,180	
20. 交通費	300,000	307,530	
21. 事務費	200,000	229,495	
22. 印刷費	100,000	28,256	
23. 雑費	40,000	132,400	
24. 事務用運賃費	3,000,000	2,524,831	
25. 備品購入費	150,000	149,733	
26. 予備費	100,000	0	
4 特別会計	5,000,000	5,000,000	
27. 基本財産(積み立て)	5,000,000	5,000,000	
小 計	25,060,000	22,921,366	
次年度繰越金	2,236,396	5,185,139	
合 計	27,316,396	28,106,505	

2017年度(平成29年度) 東京工芸大学同窓会 予算書

＜自：平成29年5月1日～至：平成30年4月30日＞

【一般会計】

(単位：円)

収入の部			
科目	28年度決算額	29年度予算額	
1 会費	24,790,000	24,000,000	
1. 本部会費	24,790,000	24,000,000	
2 雑収入	109	1,000	
1. 賛金利息	109	1,000	
2. その他	0	0	
3 前期繰越	3,316,396	5,185,139	
1. 預金	3,267,448	5,097,538	
2. 現金	48,948	87,601	
合 計	28,106,505	29,186,139	
支出の部			
科目	28年度決算額	29年度予算額	
1 事業費	14,270,036	17,820,000	
1. 卒業祝賀会	3,417,699	3,600,000	
2. 会報制作費	2,475,797	3,000,000	
3. 会報発送費及び作業費	2,625,420	3,000,000	
4. えんぴす印刷製送費	459,648	500,000	
5. HP維持管理費	80,352	120,000	
6. ひろばアーカイブ作業費	0	120,000	
7. 会費(理事会・理事評議員会)	641,484	1,000,000	
8. 交通費(理事会・理事評議員会)	205,180	800,000	
9. 学部生奨学金	1,600,000	1,600,000	
10. 芸術学研究所奨学金	500,000	500,000	
11. 同窓会長費	800,000	800,000	
12. 学生会活動助成金	800,000	800,000	
13. 経理委員会費	300,000	300,000	
14. 支部活性化助成金	194,476	300,000	
15. ホームカミングデー対策費	0	200,000	
16. 名簿作成準備費	180,000	180,000	
2 会議費	199,905	330,000	
17. 会議費	70,325	180,000	
18. 交通費	129,580	150,000	
3 管理費	3,451,425	4,090,000	
19. 通信費	79,180	100,000	
20. 交通費	307,530	300,000	
21. 事務費	229,495	250,000	
22. 印刷費	28,256	100,000	
23. 雑費	132,400	40,000	
24. 事務用運賃費	2,524,831	3,000,000	
25. 備品購入費	149,733	200,000	
26. 予備費	0	100,000	
4 特別会計	5,000,000	5,000,000	
27. 基本財産(積み立て)	5,000,000	5,000,000	
小 計	22,921,366	27,240,000	
次年度繰越金	5,185,139	1,946,139	
合 計	28,106,505	29,186,139	

【別添補正・経理委員会会計】

(単位：円)

収入の部		
科目	28年度予算額	決算額
1. 前期繰り越し残高	7,957,613	7,957,613
2. 賛金利息	1,000	49
3. 90周年記念大会会費	400,000	398,000
4. 雑収入(現金)	0	329,000
5. 一般会計より繰り入れ	300,000	300,000
合 計	8,658,613	8,675,662

【別添補正・名簿委員会会計】

(単位：円)

収入の部		
科目	28年度予算額	決算額
1. 前期繰り越し残高	14,219,186	14,219,186
2. 賛金利息	2,000	56
3. 雑収入	0	18,000
4. 一般会計より繰り入れ	180,000	190,000
合 計	14,401,186	14,417,244

【特別会計・経理委員会会計】

(単位：円)

収入の部		
科目	28年度決算額	29年度予算額
1. 前期繰り越し残高	7,957,613	3,841,509
2. 賛金利息	49	0
3. 90周年記念大会会費	398,000	0
4. 雑収入	329,000	0
5. 一般会計より繰り入れ	300,000	300,000
合 計	8,975,662	4,141,509

【特別会計・名簿委員会会計】

(単位：円)

収入の部		
科目	28年度決算額	29年度予算額
1. 前期繰り越し残高	14,219,186	12,060,000
2. 賛金利息	56	1,000
3. 雑収入	18,000	0
4. 一般会計より繰り入れ	180,000	180,000
合 計	14,417,244	12,241,000

支出の部		
科目	28年度予算額	決算額
1. 90周年記念大会運営費	500,000	317,894
2. 90周年記念大会開催費	4,000,000	3,128,117
3. 会報制作費・郵送費	2,000,000	893,222
4. 会報制作費・印刷費	800,000	794,803
5. 経理委員会費	0	0
合 計	7,300,000	5,134,036

支出の部		
科目	28年度予算額	決算額
1. 名簿作成費	200,000	80,485
2. 本部データベース管理費	50,000	0
3. 郵便料金支払	20,000	21,976
4. 通信費	5,000	950
5. 会報制作費及び印刷費	2,600,000	2,253,770
6. 経理委員会費	400,000	0
合 計	3,275,000	2,357,181

支出の部		
科目	28年度決算額	29年度予算額
1. 90周年記念大会運営費	317,894	0
2. 90周年記念大会開催費	3,128,117	0
3. 会報制作費・郵送費	893,222	0
4. 会報制作費・印刷費	794,803	0
5. 経理委員会費	0	300,000
合 計	5,134,036	300,000

支出の部		
科目	28年度決算額	29年度予算額
1. 名簿作成費(経理委員会)	80,485	200,000
2. 本部データベース管理費	0	190,000
3. 郵便費(郵便料金支払)	22,976	30,000
4. 会報制作費及び印刷費	2,253,770	0
5. 経理委員会費	0	0
合 計	2,357,181	390,000

経理委員会会計 次年度へ繰越		
科目	28年度予算額	決算額
繰り越残高	1,358,613	3,841,509

名簿委員会会計 次年度へ繰越		
科目	28年度予算額	決算額
繰り越残高	11,136,186	12,060,000

経理委員会会計 次年度へ繰越		
科目	28年度決算額	29年度予算額
繰り越残高	3,841,509	3,841,509

名簿委員会会計 次年度へ繰越		
科目	28年度決算額	29年度予算額
繰り越残高	12,060,000	11,851,000

【残高証明書発行手数料用口座】

(単位：円)

収入の部		
科目	28年度予算額	決算額
1. 前期繰り越し残高	9,155	9,155
2. 賛金利息	0	0
3. 一般会計より繰り入れ	0	0
小 計	9,155	9,155

【特別会計・基本財産】

(単位：円)

収入の部		
科目	28年度予算額	決算額
1. 前期繰り越し残高	145,246,746	145,246,746
2. 賛金利息	25,000	23,492
3. 一般会計より繰り入れ	5,000,000	5,000,000
合 計	150,271,746	150,270,148

【残高証明書発行手数料用口座】

(単位：円)

収入の部		
科目	28年度決算額	29年度予算額
1. 前期繰り越し残高	9,155	8,723
2. 賛金利息	0	0
3. 一般会計より繰り入れ	0	0
小 計	9,155	8,723

【特別会計・基本財産】

(単位：円)

収入の部		
科目	28年度決算額	29年度予算額
1. 前期繰り越し残高	145,246,746	150,270,148
2. 賛金利息	23,492	25,000
3. 一般会計より繰り入れ	5,000,000	5,000,000
合 計	150,270,148	155,295,148

支出の部		
科目	28年度予算額	決算額
証明書発行手数料	500	432
小 計	500	432

支出の部		
科目	28年度予算額	決算額
証明書発行手数料	0	0
小 計	0	0

支出の部		
科目	28年度決算額	29年度予算額
証明書発行手数料	432	432
小 計	432	432

支出の部		
科目	28年度決算額	29年度予算額
証明書発行手数料	0	0
小 計	0	0

三井住友銀行 残高証明書発行用口座 次年度へ繰越		
科目	28年度予算額	決算額
繰り越残高	9,155	7,855

三井住友銀行 残高証明書発行用口座 次年度へ繰越		
科目	28年度予算額	決算額
繰り越残高	150,271,746	150,270,148

三井住友銀行 残高証明書発行用口座 次年度へ繰越		
科目	28年度決算額	29年度予算額
繰り越残高	8,723	7,315

三井住友銀行 残高証明書発行用口座 次年度へ繰越		
科目	28年度決算額	29年度予算額
繰り越残高	150,270,148	155,295,148

同窓会会長賞表彰式・奨学金授与式

平成29年6月26日(月)平成29年度理事・評議員会が開催されましたが、会議終了後、同窓会会長賞表彰式・奨学金授与式が行われました。冒頭、田沼会長は「今回の賞は未来を嘱望されている皆さんに贈られるものです。東京工芸大学は、創立90周年を迎え、2万人の卒業生を送り出しているという素晴らしい大学です。皆さん、誇りを持ってこの学校の学生として大いに活躍してほしいと思います」とエールを送りました。その後、今後の活躍が期待される学生1人ひとりに田沼会長から賞が授与され、細江顧問から奨学金が授与されました。



義江 龍一郎 学長



平成29年度東京工芸大学同窓会会長賞

学科	学年	氏名
写真学科	4年	大橋 史明
映像学科	4年	小松 遼太
デザイン学科	4年	大井 勇輝 小俣 香瑛
インタラクティブメディア学科	4年	ソフトウェアデザイン研究室 代表者：小野田 亜南
アニメーション学科	4年	「ゆすすの森」 代表者：阿部 ゆめり
マンガ学科	4年	マンガ似顔絵隊 代表者：渡辺 莉奈子
ゲーム学科	4年	「Ideal Vacation」開発チーム 代表者：中垣 孝太

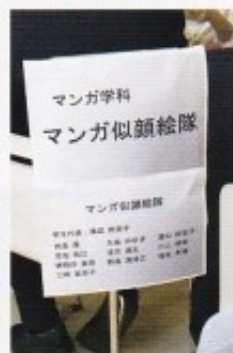
平成29年度東京工芸大学同窓会芸術学研究科奨学金

専攻	学年	氏名
メディアアート 専攻博士前期課程	1年	LEE SUNG WOO
メディアアート 専攻博士前期課程	1年	岡部 沙希

平成29年度東京工芸大学同窓会芸術学部奨学金

学科	学年	氏名
写真学科	2年	中崎 大河
映像学科	2年	長谷川 空
デザイン学科	3年	ZHUANG YI XIONG YIYUN
インタラクティブメディア学科	2年	佐々木 春香
アニメーション学科	2年	河原 泉生
マンガ学科	2年	SEO DA YOUNG
ゲーム学科	2年	篠山 拓朗

懇親会



|34期製版科クラス会

平成29年4月17日(月)幹事の塚本 清氏の企画で、東京都北区堀船の読売新聞東京北工場にて見学会を行った。最初にミーティングルームに案内されてDVDによる工場の概要説明があった後、係員により工場内を案内された。工場は地下1階、地上4階建ての大きな建物であった。主体は新聞を印刷するための巨大な印刷システムであり、新聞の制作は東京本社の手町にて紙面全体の仕上がり状態にデータ化される。その後、当工場ではそのデータの転送を受けて版材のCTPに焼付けられ、それを現像してK(黒)、C(藍)、M(紅)、Y(黄)の4版による印刷版を作製する。次にこれらの版を大型オフセット輪転印刷機にセットし、各版専用のインキを用いて巻取紙に超高速にて刷り重ねてカラー印刷した新聞が出来上がる。そして折られた新聞はキャリアにて梱包エリアに送られ、それを各販売店用の部数にして梱包後、宛名印刷される。ここまで全自動で行われてから最後にトラックで販売店に運ばれる。

見学後はJR田端駅北口の「さかなや道場」に行き12名で懇親会を行った。
八方 一治(34期)



|43期プチ同窓会

平成29年5月23日(火)、日本写真館協会と日本写真文化協会の総会が東京四谷で開催された折、熊本県・徳島県・石川県など遠方からの同期生の上京に合わせて急遽声をかけられる範囲で、少人数ながらプチ同窓会を、四谷の総会会場近くで開きました。懐かしい話で盛り上がり、時間経過の早い事。再会を約束しお開きとなりました。業界の役員職もあと1、2年ですが、来年も是非開催したいと思います。
細谷 治男(43期)



|47期1年B組クラス会

平成29年6月25日(日)47期1年B組の毎年のごとくのクラス会を東京芝公園の「とうふ屋うかい」にて開催致しました。池田陽子先生、田村寛先生を交えての会でした。雨の中でしたが、素晴らしい庭園の中でおいしい料理をいただき、東京タワーからの懐かしい風景を楽しみました。また来年の再会を約束して終了致しました。

渡辺 明美(47期)



|土屋下宿の会

今年は39~40期の同窓生8名が参加し、京都に集いました。後期高齢者少し手前の私たちは、元気で活発さをアピールし近況報告に盛り上がりました。

8月16日。京都に集合し、総本山知恩院に参拝し、元気に過ごしてこられた人生70数年に感謝申し上げ、合掌。

先祖の御霊を送る五山の送り火が次々点火されるのを、北村氏の好意で高層階に位置する自宅マンションで一望しながらの夕食会。

翌日、京都伝統工芸館や生け花発祥の映画「花戦さ」でおなじみの池坊展示場など歴史の勉強会と、盛りだくさんの2日間でありました。

安岡 賢治(39期)



関西支部総会開催される

平成29年6月24日(土)、関西支部恒例の総会を大阪長堀橋にあります「アークホテル」にて開催し、近畿各地から同窓生が参加しました。

来賓として、東京工芸大学同窓会本部 42期立川宏司専務理事、東京工芸大学芸術学部ゲーム学科 岩谷 徹教授のご出席を頂きました。

38期滝口氏の司会進行で、まず亡くなりました39期石田 修氏、40期平野文彦氏、53期足立圭三氏、工-4期増田雅与志氏に黙祷を捧げ、各役員、各地区の活動報告、会計報告、予算案などが審議されました。



来賓講演にて、岩谷 徹教授より「メディア芸術としてのゲーム」のお話を頂き、また立川宏司専務理事より同窓会事務局の近況などのお話を頂きました。

懇親会では、54期金居 光由氏の司会、43期二見むつみ氏の乾杯に始まり、参加者一人ずつ、各自の近況、抱負などを話し大変盛り上がりしました。

41期宮本 利夫氏の中締めで来年の再会を約して散会となりました。



関西支部支部長
駕田 毅氏(42期)



芸術学部ゲーム学科 岩谷 徹教授

新潟県支部第48回総会

今年は8月24日に長岡で開催しました。新潟県支部は毎年総会を開催し、2年毎に新潟、長岡で行っています。今年は卒業記念アルバム印刷会社の講習会と重なり、出席者が少なかったです。

東京工芸大学同窓会から副会長・内藤明様よりお



出で頂きました。小林副支部長の司会で総会に入り、会務報告、会計報告があり、来年は新潟市での開催が決まり、終了しました。総会のなかで出席者が少ない、若い人が参加しないと云う声が聴かれ、今後の課題となりました。他の県やブロックでも同じ悩みが有ると思います。

講演は内藤副会長より「デジタル写真の基礎」と題して、お話を拝聴致しました。資料を沢山用意され、プロジェクターの投影により、専門的な説明があり、大変興味深い内容でした。

その後徒歩で移動し懇親会に入りました。親睦を深め有意義な会になりました。

新潟県支部長 小林 俊郎(44期)



展：米寿展
作：中一訓
(26期写真技術科)
所：遊楽庵
期：2017.5.9-5.14



展：嬌やかな光
作：田中 舞(82期写真学科)
所：新宿ニコンサロン/大阪ニコンサロン
期：2017.5.16-5.22/7.6-7.12



展：痕跡
作：伊藤 時男
(52期写真技術科)
所：ウナックサロン
期：2017.5.29-6.16



展：ゆきまちめぐり
作：萩谷 剛
(54期写真技術科)
所：パー鳥渡
期：2017.6.1-6.15



展：Andante
作：大橋 史明(写真学科4年生)
所：NARAYA CAFE GALLERY
期：2017.6.1-6.30



展：shiseido art egg
作：吉田 志穂(90期写真学科)
所：SHISEIDO GALLERY
期：2017.6.2-6.25



展：青木 勝 YS-11名機伝説
作：青木 勝(41期写真技術科)
所：所沢航空発祥記念館
期：2017.6.10-7.9



展：つむぐ
作：廣 瀬 隆(47期写真技術科)
所：オリンパスギャラリー東京
期：2017.6.30-7.5



展：さくら
作：染丞佑(81期大学院博士前期)
久家 典夫(83期大学院博士前期)
所：Gallery アソビバ
期：2017.7.4-8.6



展：Avsöknig | Blomma
作：金澤 正人(63期写真技術科)
所：ハッセルブラッド・ジャパン
ギャラリー
期：2017.7.11-7.28



展：Prism+|Prints
作：大和田 良(77期写真学科)
所：ピクトリコ ショップ&ギャラリー表参道
期：2017.7.18-7.29



展：ベスト・オブ・モノクローム2017
ファインプリントへの憧憬
作：中島 秀雄(43期写真技術科)
畑 鑑彦(41期写真工学科)
所：リコーイメージングスクエア銀座
期：2017.7.26-9.3



展：位相の地図
作：李 和晋(91期写真学科)
所：百年
期：2017.8.14-9.3



展：Eye Point
作：田辺 真(93期写真学科)
藤谷 佳奈(写真学科3年生)
長山 桜(写真学科3年生)
所：Alt_medium
期：2017.8.22-8.27



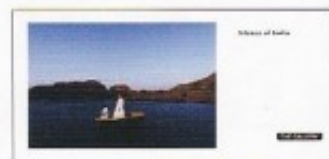
展：入水前夜
作：中村 悠希
(91期博士前期)
所：Alt_medium
期：2017.9.7-9.12



展：KUROMA MISATO SHOP
作：黒田 美里(87期博士前期)
所：Alt_medium
期：2017.9.14-9.24



展：moving still life~夜光性生物
観察記~
作：山下 晃伸(88期博士後期)
所：富士フォトギャラリー銀座
期：2017.9.15-9.21



展：Silence of India
作：小林紀晴(63期写真技術科)
所：新宿THE GALLERY1+2/大阪
THE GALLERY
期：2017.9.26-10.16/10.26-11.8



展：See/Sea
作：篠田 優(88期写真学科)
所：銀座ニコンサロン/
大阪ニコンサロン
期：2017.10.18-
10.24/11.16-11.22



展：THE WALKER-1963-
2016
作：石田 雄一(39期写真技術科)
所：ポートレートギャラリー
期：2017.10.19-10.25



展：子どもは時代の鏡
作：田沼 武能(24期写真技術科)
所：新宿THE GALLERY1+2/大阪
THE GALLERY
期：2017.10.31-11.20/12.24-
2018.1.10



国：hamadayama tune 2017
作：内藤 明(47期写真技術科)、船生 望(81期博士
後期)、石井 満士(85期博士前期)、岸 剛史(85期
博士前期)、工藤 洋司(75期博士前期)、三善 千裕
(90期博士前期)、大関 直樹(88期博士前期)、高山
はるか(85期博士前期)、田辺 真(93期写真学科)、
渡邊 智裕(89期写真学科)、山下 真莉奈(86期写真
学科)、山下 龍之介(86期写真学科)
所：Alt_medium
期：2017.11.16-11.28



国：浜田市世界こども美術館 体験型
現代美術 アートパレード展
作：浅野 耕平(75期博士前期)
所：浜田市世界こども美術館
期：2017.7.15-9.24



国：メアリと魔女の花
作：戸田 寛明(88期アニメー
ション学科)
所：演出助手
期：2017.7.8全国ロードショー



国：「COLORS-色は語る-」
所：写大ギャラリー
期：2017.6.19-8.6



国：平敷 兼七写真展「沖繩、愛
しき人よ、時よ」
所：写大ギャラリー
期：2017.9.4-10.29



Hello, Goodbye
青木 勝(41期写真技術科)
出版社：イカロス出版



記録としての写真技法
小池 恒裕(33期写真工学科)
出版社：一般財団法人 司法会



ニッポンの奇祭
小林 紀晴(83期写真技術科)
出版社：講談社

東京工芸大学卒業生・梁丞佑氏が第36回土門拳賞受賞

2016年に優れた作品を発表した写真家に贈られる第36回土門拳賞に、東京工芸大学卒業生の梁丞佑氏(81期博士前期)の「新宿迷子」が受賞しました。

梁の作品「新宿迷子」は、新宿・歌舞伎町を居場所とする人々を、モノクロで赤裸々に表現した「人間の匂い」が感じられる作品で、日本有数の街での在り様を表現したことが評価されての受賞となったものです。

梁氏に取材の機会を得たので、今回の作品について尋ねてみると「新宿は韓国とは違った非常に興味深い文化が存在しました。例えば、牛丼屋では一言

も話さず黙々と食べている様子、さらに新宿のゴールデン街では、狭い場所で知らない人と肩をくっつけて楽しく飲んでいました、そうした



韓国では見られない光景にカルチャーショックをおぼえ、そうした人間の匂いを表現してみた

ものです」と語りました。

そして、今回の受賞に結び

ついた経緯に関して「今回、土門拳賞を受賞しましたが、これも学生の頃に一生懸命勉強したことがベースになっています。写真に関して何も知らなかった私が、写真でこの賞をもらえたことは非常に光栄ですし、東京工芸大学での経験がなかったら今の私はありえません」とも語っていました。

権威ある土門拳賞ですが、外国人としては初の受賞という話題性、しかも本学の卒業生でもあり、後輩達への励みにもなる受賞となりました。おめでとうございます。



田沼 武能 氏の「米寿を祝う会」盛大に開催

東京工芸大学同窓会・田沼 武能会長の「米寿を祝う会」が11月10日、東京新宿の京王プラザホテルにて盛大に開催されました。

今年2月で88歳を迎えた田沼会長は、本学同窓会会長のほか、日本写真著作権協会会長、全日本写真連盟会長、日本写真家協会前会長の要職を務めてきました。そうしたこれまでの功績と多面的な活動に敬意を表し、かつ一層の長寿を祈念して開催されたものです。

会の冒頭、発起人を代表して日本写真家協会会長の熊切 圭介会長が挨拶したほか、来賓祝辞として衆議院議員・日本写真保存センター設立推進連盟代表・細田 博之氏、日本写真協会・宗雪 雅幸会長、元小説現代編集長・大村 彦次郎氏、ユニセフ親善大使・黒柳 徹子さんが挨拶して開宴。会はお祝いムード全開のなか、賑やかに進み、それを受けて田沼氏は次のようにお礼の言葉を述べました。

田沼会長

本日はお忙しいところ、この会においで下さ

り、感謝しております。今、ニコンのザギャラリーで「子供は時代の鏡」という展覧会を行っています。そ

れは1948年から1964年までの写真です。これは無給のアシスタント時代から撮影したもので、私の写真の原点となっているものです。また、「東京わが残像」というのは、私がその時代に撮ったものを3部作にまとめたものです。2019年の2月にはそれら全てを網羅した写真展を開催しますが、本当はその時に盛大な会を催したいと思っていましたが、急遽、この米寿の会になったものです。写真とは撮りに行くたびに新しい感性が生まれてきます。いつまで経っても撮り続けていきたいと思っています。皆さん、本日は本当にありがとうございました。



御礼の言葉を述べる田沼会長（右は奥様）



田沼武能さんの米寿を祝う会



細江 英公 氏 「旭日重光章」受章

11月3日付で2017年秋の叙勲受章者が発表され、写真家・細江英公氏(84)(29期)が「旭日重光章」を受章しました。同氏は本学の名誉教授であり、同窓会顧問でもあります。

「旭日重光章」は「旭日章」のうち「旭日大綬章」に次ぐ勲等の章です。細江氏は2003年に英国王

立写真協会特別勲章を受章。2010年には文化功労者に選ばれました。

細江氏のますますのご活躍を心からご祈念申し上げます。



東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展2018に向けて

「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展2018」が2018年2月23日から3日間、開催されます。会場は中野キャンパスです。芸術学部卒業・大学院修了制作展が中野キャンパスで開催されるのは今年で2年目になります。大学創立から数えますと95年目でございます。

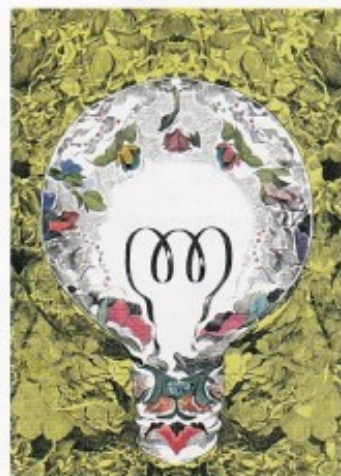
学生達の研鑽の場であり、学友と学びを競い合い、そして友情を築く場でもあるこの場所での展示は大変意味深いものであります。学生にとっては4年間の研究の成果の発表の場であり、見に来ていただいたみなさまには新しい才能との出会いの場でもあります。

写真、映像、デザイン、インタラクティブメディア、アニメーション、ゲーム、マンガの7つの個性から生まれてくる優れたメディア芸術の作品群を大いに楽しんでいただければ幸いです。展示は中野キャンパス1、2、3号館全てを使用して行われます。ご来校される保護者の皆様や卒業生、そして企業関係者、また一般の方々には学生の作品とともに真新しい施設も楽しんでいただき

たいと思います。

私は都心の真ん中、中野キャンパスで行われる「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展2018」はメディア芸術の発信として、また皆様に於かれましては素晴らしい作品に出会えることをお約束いたします。展示・上映の期間中には様々なイベントの企画もございまして。久しぶりの旧友との出会いもございましょう。若い現役の学生への励ましの一歩も嬉しいものでございます。

皆様のご来校を心からお待ちしております。
東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展委員会委員長 教授 李 容旭



東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展2018 メインビジュアル「咲くアイデア」
堀 由梨花(デザイン学科4年)

東京工芸大学同窓会主催

「卒展×同窓のつどい」開催のお知らせ!!

●開催日 2018年(平成30年)2月24日(土)

●場 所 東京工芸大学中野キャンパス2号館地下1階「ブレイス」(学食)

●時 間 16:00~18:30

※事前申込不要。入場無料。時間内出入り自由。

◇卒業制作展に来場された方はどなたでも入場できます。

◇同窓生と恩師、後輩達が集う“おしゃべりの場”としてお気軽にご来場下さい。

◇同窓生の方には記念品を差し上げます。

10月に中野キャンパスで開催された「ホームカミングデー」に参加された方は卒業後に新しくなった各施設を見て感慨もあったかと思います。新しく整備されたキャンパスで昨年「卒展×同窓のつどい」が開かれています。今年度も2018年(平成30年)2月24日に行われる予定です。4年間学んだ学生達と、大学院に進んだ学生の作品が一同に展示されます。

7学科それぞれの学生が自由な発想で制作した若

いエネルギーあふれる作品を鑑賞していただきたく思います。同窓会としては後輩達を激励しつつ旧交を温める空間を提供しようと「卒展×同窓のつどい」を企画しました。是非キャンパスに足をお運び下さい。学生時代を思い出しながら一日、昔に戻って後輩達と作品論を語りましょう。元気に社会で活躍する皆様の姿を先生方にも見せて下さい。

池田 陽子(39期)

訃 報

衷心よりお悔み申し上げます。

今 井 克 郎 (21期・写真化学工業科)

関 (柴田) 美代子 (32期・写真技術科)

遠 藤 丈 太 (32期・写真工業科)

佐 藤 榮 次 (33期・写真工業科)

加 藤 順 勇 (34期・写真技術科)

角 原 征 也 (37期・写真工業科)

中 村 陽 三 (37期・写真工業科)

岡 村 道 雄 (39期・写真技術科)

山 本 毅 (40期・写真技術科)

片 倉 了 介 (42期・写真技術科)

是永 (竹内) 正寿 (43期・写真印刷科)

金 塚 秀 美 (47期・写真技術科)

福 地 久 光 (53期・写真技術科)

日 暮 幹 雄 (53期・写真応用科)

訃報は御親族の承諾を頂いた方のみ掲載させて頂いております。

(敬称略)

掲載記事の募集

「ひろば」に掲載する記事を募集します。エピソードや同期会・クラス会(規模の大小は問いません)など、楽しい記事をお待ちしております。テキスト原稿・集合写真などを、メールもしくは郵送で同窓会事務局までお送り下さい。紙面編集の都合上、原稿は広報委員会で調整させて頂く場合がございます。予めご了承下さい。よろしくお願い申し上げます。

編集後記

90周年を迎えた同窓会は昨年記念大会を大々的に開催しました。大きなイベントもひと段落かと思いきや、今年2月に初めて開催した「卒展×同窓のつどい」が予想以上の大盛況。そして6月の理事・評議員会では同窓会の役員体制をリニューアルし、新しい役員の方をお招きすることができま

した。また、芸術学部は9月に、2019年4月からの中野キャンパス一元化が発表され、大学そして同窓会を取り巻く環境は大きく変わろうとしています。大学や同窓会のイベントなど、機会がございましたら是非、母校に足をお運び頂けると嬉しいです。

広報委員長 上田 耕一郎(75期)